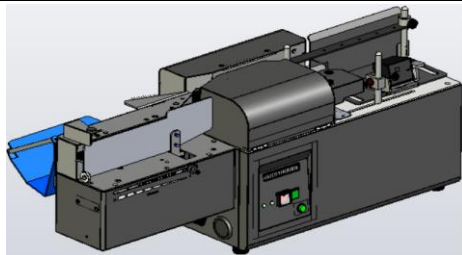


TX372Xにて

・引込み不良が発生する。

機器写真または図



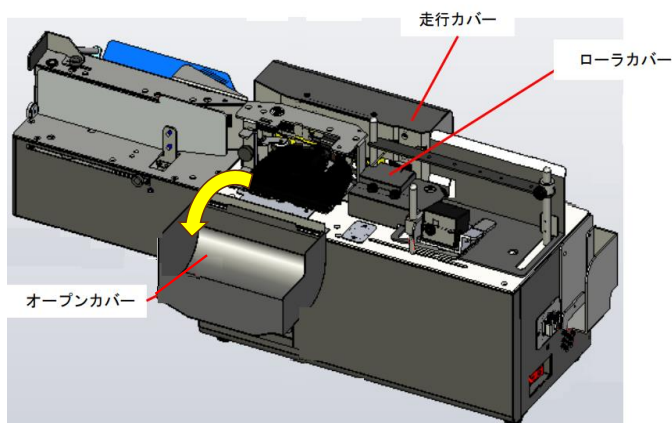
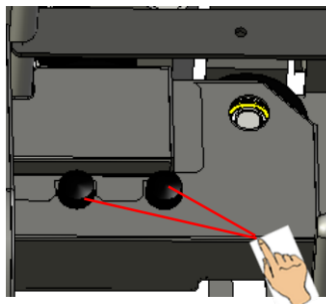
手順 ※保守員の指示に従い 下記手順を実施ください

1) オープンカバーを開ける。

ローラーカバー、走行カバーのネジを外して手で手前に開きます。  
(開けなくても清掃することは可能ですが、開けた方が清掃しやすいです。)

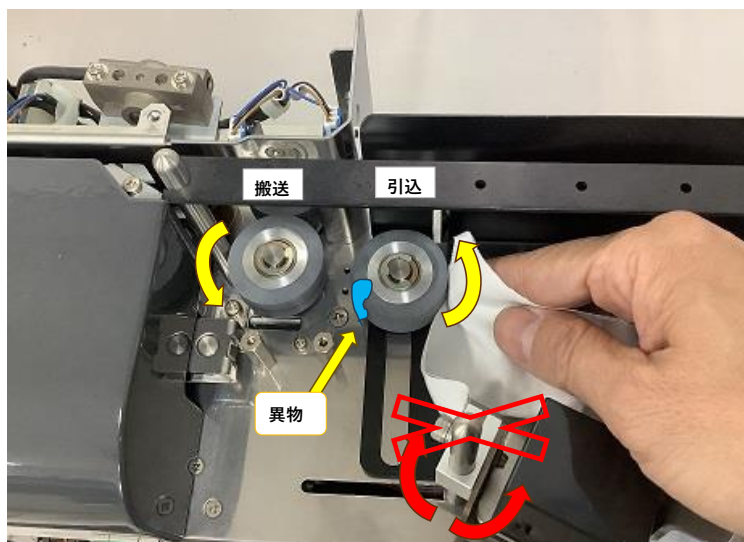
2) ローラーカバーを開ける。

ツマミネジまたは黒トラスネジを外す。  
(トラスネジの場合は2番の+ドライバー使用)



3) 引込・搬送ローラーを清掃する。

引込・搬送ローラーを手で回しながらウエス(アルコールを染み込ませたもの≒OA機器清掃用アルコールウェットティッシュで代用可)で清掃する。  
異物・汚れ等の付着がないか目視で確認する。



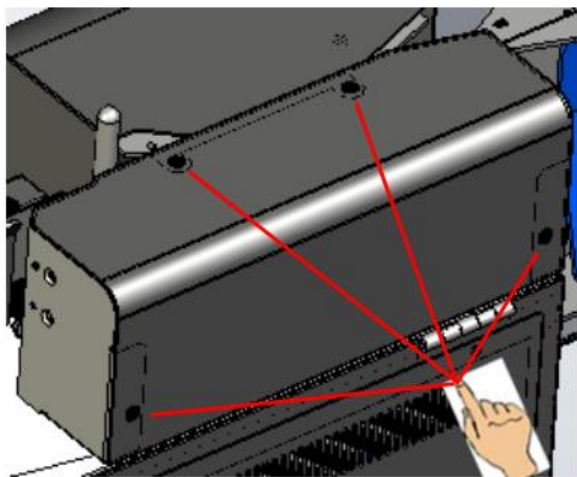
ローラーを手で回しながら拭きます。  
(回す方向はどちらでも可)  
狭いので、金属部品に手指が当たって  
ケガをしないようにご注意ください。

ローラー清掃の際にスキャナーを動かさない  
様にご注意下さい。

スキャナーの角度が変わると  
チケットのQRまたはバーコードを  
読み取れなくなる可能性があります。

**4)搬送カバーを外し、分離ローラーを清掃する。**

搬送カバーをツマミネジ、または黒皿ネジ4か所で外し、ローラーを手で回しながらウエス(≒OA機器清掃用アルコールウェットティッシュ)で清掃する。  
異物・汚れ等の付着がないか目視で確認する。(黒皿ネジの場合は2番の+ドライバー使用)



**5)各カバーを元に戻し、テスト／実処理をする。**

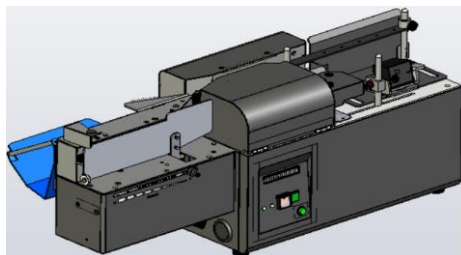
→動作がスムーズであれば直っております。そのままお使いください。

ローラーを清掃しても引込みがスムーズにならない →保守員が伺います

TX372Xにて

- ・START/ENDスイッチを押しても反応しない。
- ・TX-0870(受入端末)のbreakキー(delete)押しても反応しない。

機器写真または図



1) オープンカバーを開ける。

1) ローラーカバー、走行カバーのネジを外して手で手前に開きます。

- ・直った → 実処理を続けて下さい
- ・直らない 2)へ

2) TX-9674の電源ランプを確認する。

正面パネルの電源(青色LED)が点灯している事を確認する。

- ・青色点灯している 3)へ
- ・青色点灯していない 停電、または元のコンセントが抜けていないか確認する。

3) TX-9674の電源を入れ直す。

電源ボタンがないため電源ケーブル(DCプラグ)の抜き差しで電源の入れ直しをします。  
プラグを抜いたら、1. 2秒置いてから再び差ししてください。

※TX-9674のステータスLED(赤・緑)が両方消えるまで待ってから操作してください。



電源の"dcプラグ"は真っ直ぐに抜き差ししてください。  
(写真では分かり易くするために斜めに写しています)

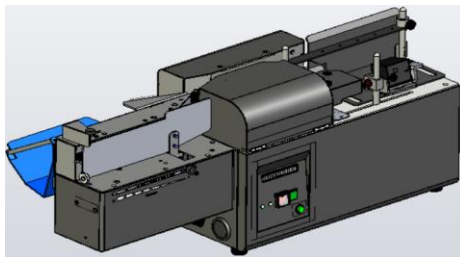
4) 操作再開する。

- ・直った → 実処理を続けて下さい
- ・直らない → 保守員が伺います。

TX372Xにて

・ガタガタと異音が発生する。

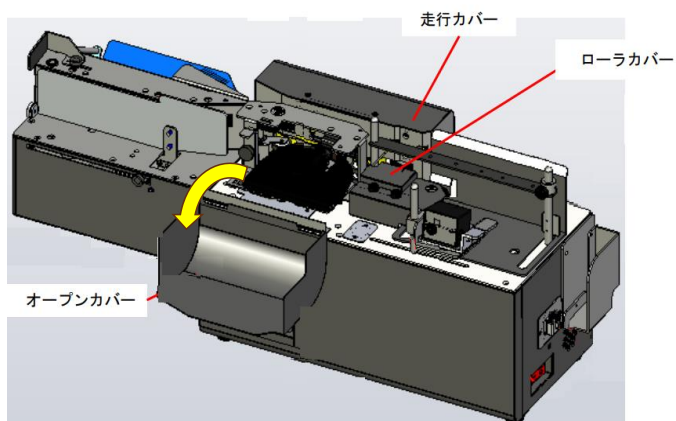
機器写真または図



手順 ※保守員の指示に従い 下記手順を実施ください

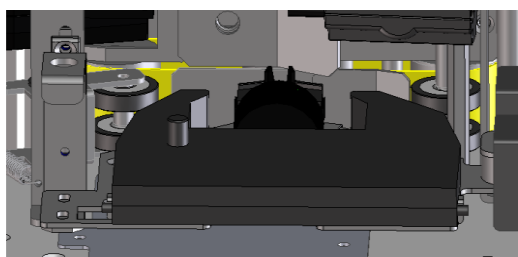
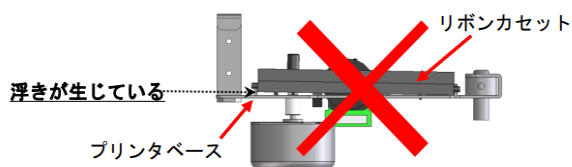
1) オープンカバーを開ける。

ローラカバー、走行カバーのネジを外して手で手前に開きます。



2) リボンカセットが浮いていないか確認。

- ・浮いて斜めになっている → カセットを上から押さえ、パチッと音がして平行になったらOK。処理を続けてください
- ・浮いていない、平行である → 3)へ



リボンカセットとプリンタベースが水平になるように  
取り付けてください。

2) リボンカセットを脱着する。

- ・直った → 実処理を続けて下さい
- ・直らない → リボンカセットを交換してください



ユリアねじを外し、黄矢印の方向に  
印字ユニットを開けます。  
上図のように再度カセットを取り付けます

5) カバーを元に戻し、テスト／実処理をする。

- ・直った → 実処理を続けて下さい
- ・直らない → リボンカセットを交換してください